

令和6年度 ふるさとものづくり支援事業

市町村名	新潟県小千谷市
事業名	片貝四尺玉花火打ち上げ筒をモチーフとした精密鋳物工芸品の開発事業
企業等概要	企業等の名称 株式会社日研シェルモールド
	代表者氏名 品田 明憲
	所在地 新潟県小千谷市片貝町 626 番地 9
	連絡先 0258-84-2434
	URL https://katakai-nsm.com/

令和8年1月現在

【事業者概要】

創業期は関連会社への中子(鋳物製造に必要な鋳型)の製造を主力として始まり、鋳型製造用の型設計から鋳物製品の製造まで行っている。近年は銅合金鋳造への対応など業務領域を拡大。

【事業概要】

◇背景・経緯

- ・地域の銅合金鋳造業者が後継者不足で減少し、受注先が減っていたため事業継続・展開が必要となった。
- ・地元企業や地域のつながり（花火事業者経由の贈答品制作の依頼、燕三条地域での情報交換）により、BtoC向け地域資源を活かした商品化の構想が生まれた。その際にふるさとのづくり支援事業の補助金を知り、試作を実施することになった。

◇開発概要

- ・地元の伝統・花火文化を持つ鋳物の土産品を想定。鉛フリー素材に挑戦、砂型精度・量産性を両立する工程となるよう工夫を行った。
- ・地元のお祭りの「はんてん柄」を刻印し、地域性を可視化。

【成果】

◇地域性・特徴

- ・花火で知られる地域文化をモチーフにし、祭りの支部ごとの意匠を取り入れることで、地元ならではの「語れる」土産品となった。
- ・隣接する地元企業にパッケージ、シール、研磨、塗装等を外注し、町内の商工振興会やアンテナショップ、写真館、花屋など地域資源を総動員して製品化を進めている。
- ・銅合金でのシェルモールド大量生産を試みる新規性、手作り感を残した仕上げ、祭礼のデザインを直接組み込む地域性は他にはない取組みとなっている。



金型



完成品



塗装ver.

(試作品)

◇商品化・販売先

- ・地元の花火関連のアンテナショップ、お祭り時のブース販売などを現在行っている。実販売実績はまだまだ少数ではあるが、イベント時に外国人の方が購入するなど、好評の声も上がっている。
- ・今後は新潟直送計画など県内 EC プラットフォームへ出品予定。また、ふるさと納税の返礼品登録も検討中である。

【今後の展望】

- ・現行価格帯が土産品としてはやや高額に感じられている。手作り感と仕上げ工程を残しつつ、将来的により手に取りやすい低価格モデルを検討。